

「職員の提案による事務事業の見直し」提案事例概要資料③

提案件名	「萩山・東部公園プール一般開放及び維持管理事業」の廃止・縮小	
対象事業名	萩山・東部公園プール一般開放及び維持管理事業	
関連課	文化スポーツ課	
提案内容	提案の着想・着眼点	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の廃止等の検討 ・類似事業の集約・統合、実施主体の見直し
	提案概要	<ul style="list-style-type: none"> ・屋外プールである東部公園プールと萩山公園プールの両プールを廃止するか、存続する場合には隔年で開設する（毎年どちらかの施設は利用可能）。 ・なお、萩山公園プールの土地は国から無償提供されており、廃止する場合は土地の返還を求められる可能性があるため、仮に1つを廃止するのであれば、市有地である東部公園プールを廃止する。 ・プール開放事業は年間の開設日数が55日程度と少ないにもかかわらず、施設の維持管理費が多額である。 ・1つの市で、屋内体育館プールのほか、屋外のプールを2つ維持することは財政的に無理がある。 ・廃止の場合は、2施設合わせて年間約6千万円の削減、隔年開催の場合は、萩山公園プール約2千万円、東部公園プール約4千万円の削減が見込まれる。その財源を施設修繕費等に充当する。 ・屋外プール事業を廃止・縮小する場合は、昭和記念公園プールや西武遊園地プールの割引制度の拡充などを検討する必要がある。
関連課意見	提案導入の可能性	<p>条件が整えば実施できる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東部公園プールは開設してから30年が経過し、老朽化が進んでいるため、今後ますます安全な施設の維持管理が困難となると認識している。市営プールは3箇所あり、そのうち夏季のみ開設する屋外プールは2か所あることも、今後施設の集約を進めていく方向にある中、かかるコストに対し利用者の減少や、ゲリラ豪雨等天候により安定的に使用料収入を見込むことも難しい現実を抱えている。 ・施設の廃止にあたっては、廃止の計画を策定し、市民説明会の開催等、市民意見を聞くことが必要になる。 ・隔年開設となると、施設が使用されないことから発生する施設の損壊も多々想定できる。 ・東部公園プールの廃止は、検討の余地があると考える。
	提案導入にあたっての現状における課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者は年々減少傾向にあるものの、毎年プールの開設を楽しみにしている市民が多数いることも現実であり、施設廃止を表明した際は反対意見が多数寄せられることが予想できる。 ・東部公園及び萩山公園は都市計画公園になるため、廃止後は新たな建物を建設できず、跡地は公園となるためその方向性を検討及び再確認していく必要がある。
	備考（関連法令等）	<ul style="list-style-type: none"> ・小平市立体育施設条例 ・小平市立体育施設条例施行規則 ・小平市立体育施設管理運営要綱

事業概要 (平成29年度決算)	事業開始年度		昭和46年度		実施の形態		直営			
	実施の根拠		市条例		主体の多様性		民間でも実施			
	目的		利用者が快適かつ安全に利用できるプールを確保し、市民スポーツの振興を図ることを目的とする。							
	対象		市内・市外の団体・個人				対象者		—	
	平成29年度の事業内容		萩山公園プール、東部公園プールの維持管理のため、定例業務としての清掃、保守点検、プール開設時の受付・監視等を行った。平成29年度の利用人数は、萩山公園プール8,772人、東部公園プール40,856人であった。開催期間は7月14日～9月3日。							
財務内容	年度		27年度		28年度		29年度		30年度予算 (事業費のみ)	
	総コスト(千円)		77,662		72,304		58,555		—	
	経費	事業費	73,811		68,391		54,584		54,584	
		人件費	3,850		3,913		3,971		—	
	財源	国都支出金	0		0		0		0	
		その他	11,889		11,785		9,421		9,421	
		一般財源	65,772		60,520		49,133		(45,163)	
職員・再任用(人)		0.53	0.00	0.53	0.00	0.53	0.00	—	—	
活動指標	年度		27年度		28年度		29年度			
	開放日数 (日)	目標値	110		112		101			
		実績値	93		110		99			
備考	■施設概要(「小平市公共施設データ集(平成30年3月)」より)									
	①東部公園プール・東部公園プール管理棟(花小金井6-13-1)									
	開設年度		昭和60年(1985年)							
	土地面積		8,922㎡(市有地)							
	施設		(プール) 流れるプール、25mプール、幼児用プール (管理棟) 鉄筋コンクリート造地上2階							
	使用料		一般350円、中学生以下(1歳未満を除く。)100円(2時間)							
	経過年数		33年経過							
	管理棟目標耐用年数		60年(2044年) ※管理棟建替えコスト:360,000千円							
	②萩山公園プール・萩山公園プール管理棟(小川東町4-4-1)									
	開設年度		昭和46年(1971年)							
土地面積		3,404㎡(借地(国) ※借地料なし)								
施設		(プール) 50mプール、幼児用プール (管理棟) 鉄筋コンクリート造地上2階								
使用料		一般250円、中学生以下(1歳未満を除く。)50円(2時間)								
経過年数		47年経過								
管理棟目標耐用年数		60年(2030年) ※管理棟建替えコスト:408,000千円								

■プール別開放日数・利用者数

①東部公園プール

	27年度	28年度	29年度
開放日数	49日	57日	51日
利用者数	48,711人	50,585人	40,856人
1日平均利用者数	994人	887人	801人

②萩山公園プール

	27年度	28年度	29年度
開放日数	44日	53日	48日
利用者数	12,753人	11,533人	8,772人
1日平均利用者数	290人	218人	183人

■プール別事業費

①東部公園プール

歳入・歳出		27年度	28年度	29年度	
歳入	使用料収入	9,740千円	9,828千円	7,899千円	
	合計	9,740千円	9,828千円	7,899千円	
歳出	事業費	需用費	17,446千円	11,096千円	8,071千円
		役務費	50千円	49千円	50千円
		委託料	29,061千円	29,999千円	27,979千円
		賃借料	540千円	0千円	0千円
		備品購入費	659千円	4,961千円	0千円
	合計	47,756千円	46,105千円	36,100千円	

②萩山公園プール

歳入・歳出		27年度	28年度	29年度	
歳入	使用料収入	1,958千円	1,779千円	1,402千円	
	合計	1,958千円	1,779千円	1,402千円	
歳出	事業費	需用費	10,669千円	6,990千円	4,062千円
		委託料	14,056千円	14,420千円	13,816千円
		備品購入費	1,330千円	876千円	606千円
	合計	26,055千円	22,286千円	18,484千円	

■他市の体育施設廃止・縮小の動向等

- ・屋外プールについては、2施設所有する近隣自治体はない。

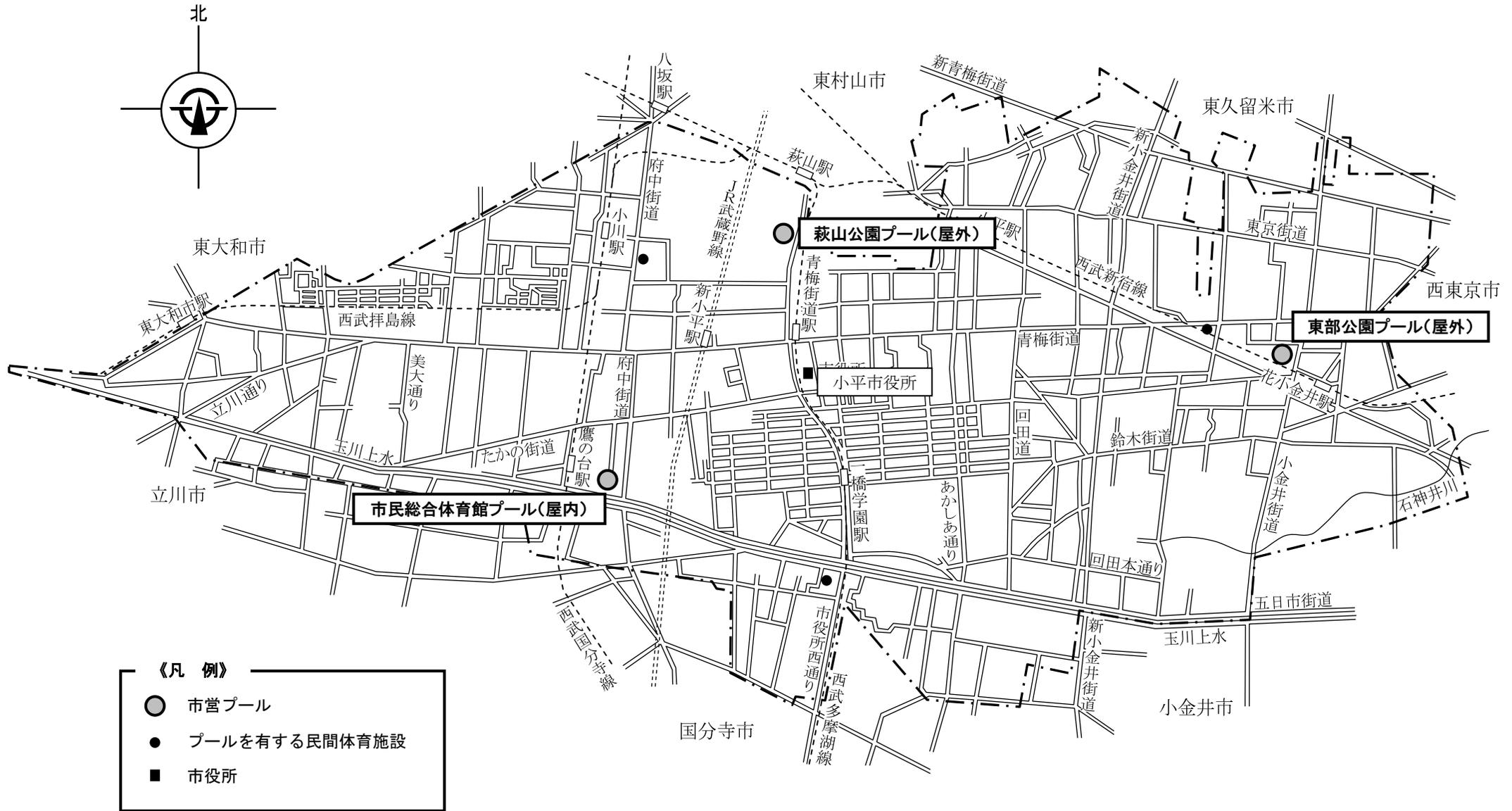
■現在も屋外プールを開設している自治体

- ・武蔵野市、東村山市、清瀬市、東大和市、福生市等

■プールを有する市内の民間体育施設数

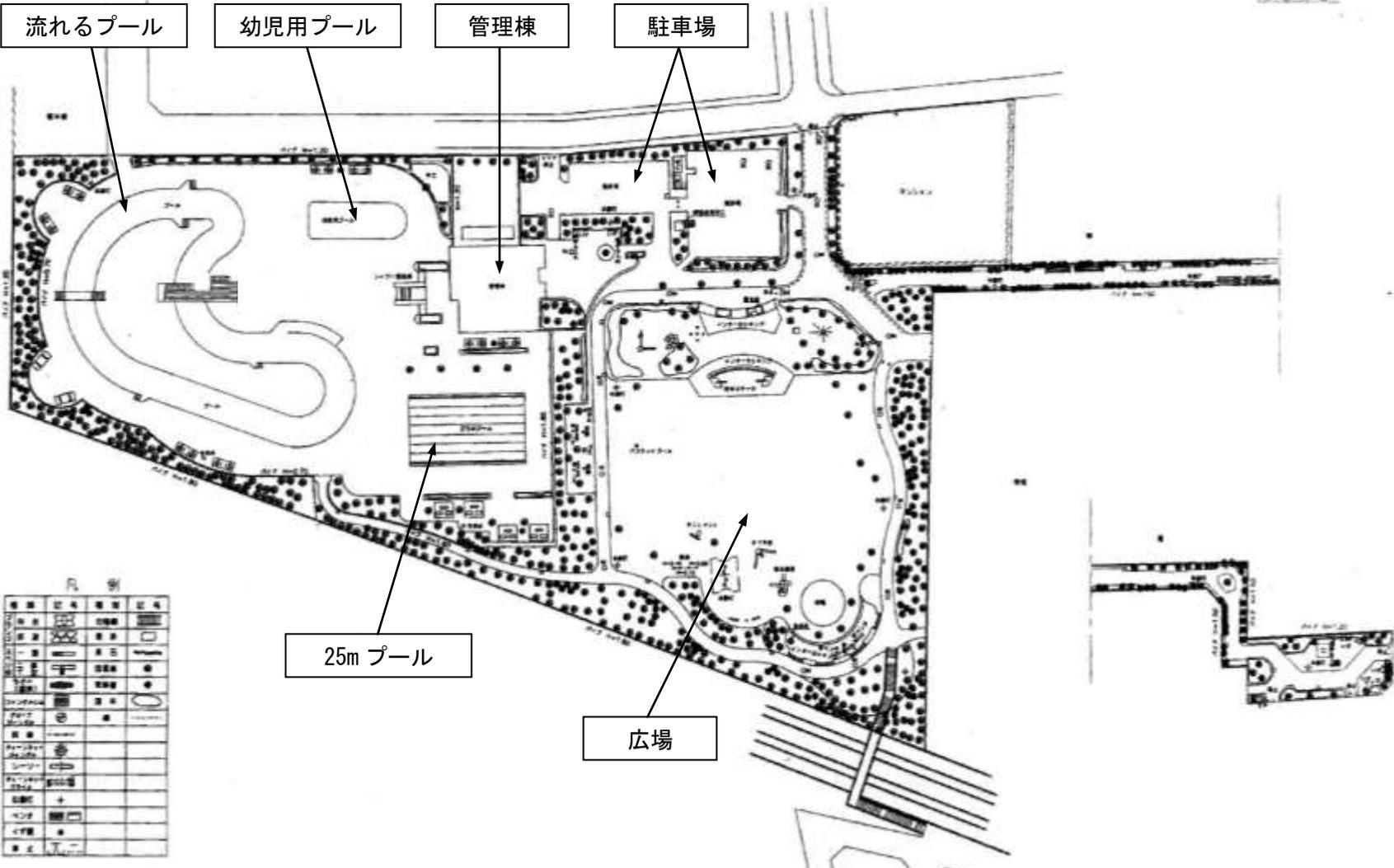
- ・3施設

市営プール案内図



東部公園平面図 1:500

小平市花小金井6-51-2



流れるプール

幼児用プール

管理棟

駐車場

25m プール

広場

凡 例	
管理棟	[Symbol]
駐車場	[Symbol]
25m プール	[Symbol]
幼児用プール	[Symbol]
流れるプール	[Symbol]
広場	[Symbol]
遊具	[Symbol]
ベンチ	[Symbol]
トイレ	[Symbol]
案内所	[Symbol]
駐輪場	[Symbol]
花壇	[Symbol]
樹木	[Symbol]
フェンス	[Symbol]
境界線	[Symbol]
道路	[Symbol]
水路	[Symbol]
その他	[Symbol]

